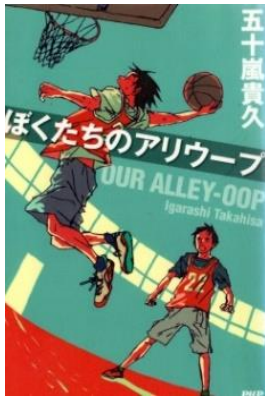


# 広報オススメ本 9月 テーマ「バスケットボール」



「ぼくたちのアリウープ」  
五十嵐 貴久／著 PHP 研究所

中学でバスケ部キャプテンを務めたジュンペーは、もっと良い環境でバスケをするため、文武両道の名門校「国分学園」に入学する。早速バスケ部に入部届を提出したジュンペーだったが、3年生が不祥事を起こしたため1年間の公式試合出場禁止であると伝えられて…。



「その先の世界へ」  
宮地 陽子・伊藤 亮／著 集英社

マンガ『SLAM DUNK』の作者である井上雄彦氏が「バスケットボールに恩返しをしたい」という志から始まったスラムダンク奨学金制度。本書では、この制度を活かしてアメリカへ留学した14人のスラムダンク奨学生のインタビューが掲載されています。



「チャレンジング・トム」  
トム・ホーバス／著 ワニブックス

本書は、東京オリンピックでバスケットボール女子日本代表の監督を務め、現在バスケットボール男子日本代表の監督を務める著者の、選手たちを動かした言葉の数々が紹介されています。シンプルで前向きな言葉が多いため、スポーツの場だけではなく、日常生活でも参考になる一冊です。